



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社 オートバックスセブン

コード番号 9832 URL <http://www.autobacs.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 湧田 節夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務担当

(氏名) 勝島 雅彦

TEL 03-6219-8829

四半期報告書提出予定日 平成23年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	59,314	0.5	3,202	52.3	3,887	75.7	2,204	306.2
23年3月期第1四半期	59,024	△0.9	2,102	0.8	2,212	△16.1	542	△37.9

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,176百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 61百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	64.63	—
23年3月期第1四半期	15.21	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	206,050	146,279	70.8	4,316.06
23年3月期	207,794	147,962	71.0	4,307.43

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 145,799百万円 23年3月期 147,504百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	65.00	—	70.00	135.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	70.00	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	114,100	△0.8	4,700	13.6	5,400	22.9	3,000	74.9	87.61
通期	233,200	△1.3	11,700	△2.4	13,200	1.1	7,300	18.1	213.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	34,251,605 株	23年3月期	37,454,204 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	470,856 株	23年3月期	3,209,982 株
----------	-----------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	34,109,725 株	23年3月期1Q	35,677,281 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
3. 補足情報 .....	10
販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 事業環境

当第1四半期連結累計期間における国内の自動車関連消費は、東日本大震災に端を発するサプライチェーンの寸断や電力不足による生産活動の停止に伴う自動車やカーナビゲーションなどの商品供給不足、消費者の防衛意識・節約志向の高まり、タイヤ価格の値上げ、平成23年7月の地上波テレビのデジタル放送への移行に向けたチューナーなどの需要増加、さらに東北地方を中心としたメンテナンス関連用品や中古自動車の需要増加など、様々な要因が混在する不透明なものでありました。

#### 国内店舗における営業状況

当第1四半期連結累計期間における日本国内のオートバックスチェーン（フランチャイズチェーン加盟法人店舗を含む）の全業態の売上高は、前年同期比で既存店0.1%の減少、全店0.4%の増加となりました。

「カー用品販売」におきましては、新車販売台数の減少に伴いアクセサリやインテリアなどの売上が減少したものの、気候や震災の影響によりスタッドレスタイヤからの履き替え時期が当期にずれ込んだことや、平成23年6月からのオートバックスチェーンにおける値上げ前の駆け込み需要により、タイヤの売上が増加いたしました。さらに、平成23年7月の地上波テレビのデジタル放送への移行に伴い、チューナーや据え置き型カーナビゲーションの売上台数も好調に推移したことにより、カー用品販売の売上は前年同期比横ばいでありました。「車検・整備」は、震災や販促活動の自粛などが影響して一時的に売上が伸び悩んだものの、6月以降は売上が回復し、車検実施台数は前年同期比6.8%増加の約11万8千台となりました。また、「車販売・買取」におきましては、メーカーの生産調整に伴い新車の販売台数が減少したものの、被災地における中古車需要の高まりに応じて中古車市場が活発化し、店舗における買い取りと主に東北地方の小売売上が好調となり、フランチャイズチェーン加盟法人店舗における販売台数（中古車オークション向け販売を除く）は前年同期比6.2%増加の約3千9百台となりました。

#### 連結業績

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比0.5%増加の593億14百万円、売上総利益は前年同期比3.2%増加の185億56百万円、販売費及び一般管理費は前年同期比3.3%減少の153億53百万円、営業利益は前年同期比52.3%増加の32億2百万円となりました。営業外収支では主に前年と比較して為替差損が減少いたしました。この結果、経常利益は前年同期比75.7%増加の38億87百万円となりました。また、特別損失として固定資産減損損失を15百万円計上いたしました。これらの結果、四半期純利益は前年同期比306.2%増加の22億4百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下の通りであります。

#### < 当社 >

売上高は、前年同期比1.0%増加の505億22百万円となりました。フランチャイズチェーン加盟法人に対する卸売部門では、カーエレクトロニクス商品は単価の下落などにより売上が減少したものの、タイヤの値上げ前の駆け込み需要や地上波デジタルチューナーなどが売上をけん引し、前年同期比1.5%増加いたしました。小売部門では、直営の中古カー用品店の閉店などにより、売上が前年同期比7.4%減少いたしました。

売上総利益は、昨年度に比べタイヤの売上が増加したことやカーナビゲーションの品不足による値引きの抑制などにより前年同期比6.1%増加の102億93百万円となりました。販売費及び一般管理費は、昨年度に比べて販促活動の絞り込みや震災後の自粛などにより、前年同期比7.2%減少の66億40百万円となりました。これらの結果、営業利益は前年同期比43.3%増加の36億53百万円となりました。

#### < 国内店舗子会社 >

売上高は、前年同期比1.2%増加の192億72百万円、営業損失は前年同期に比べ3億55百万円改善の57百万円となりました。タイヤ・ホイール、地上波デジタルチューナー、中古車販売が好調だったことなどにより売上が増加し、タイヤの値上げ前の大量仕入により粗利率が上昇したことや、震災後に販促を自粛したことなどにより販売費及び一般管理費が前年より減少したことが要因であります。

#### < 海外子会社 >

売上高は、前年同期比23.3%増加の24億63百万円、営業利益は前年同期に比べ63百万円改善し、34百万円となりました。全ての地域において既存店売上が前年比プラスとなりました。フランスではタイヤを中心とした販促が売上増加に貢献し、販売費及び一般管理費の抑制もあり、営業利益が改善いたしました。中国ではメンテナンス関連商品の売上が好調で粗利率が向上し、営業利益が改善いたしました。また、平成23年5月に上海において、現地子会社の2店舗目となる直営店舗を出店いたしました。シンガポールやタイでは堅調な売上とコストコントロールにより営業利益が黒字となりました。

<事業子会社>

売上高は、オイルの卸売が減少したことなどにより、前年同期比7.6%減少の33億円、営業利益は前年同期比24.0%減少の76百万円となりました。

<機能子会社>

売上高は、前年同期比73.0%減少の8億39百万円、営業利益は前年同期比43.9%減少の1億28百万円となりました。主に子会社であった株式会社プレーニングを当社が平成22年8月に吸収合併したことによるもので、この影響を除くと、ほぼ前年並みの売上高と営業利益となりました。

オートバックス2010中期経営計画の進捗状況

「オートバックス2010 中期経営計画」における主な施策の進捗に関しましては、売場改革においては今期217店舗実施する計画のオートバックス業態の改装を32店舗実施いたしました。改装によりタイヤ、オイル、バッテリーなどのメンテナンス関連商品及び車内アクセサリなどが好調で、未改装店と比較して売上及び粗利額において、効果があらわれております。新規出店につきましては、今期31店舗の出店計画に対して2店舗を出店いたしました。昨年度からの新規出店店舗につきましては、店舗によって差があるものの、概ね計画通りの売上となっております。また、仕入改革におきましては商品ごとにリベート収支の改善を進めております。さらに、接客強化におきましては昨年度に引き続き接客研修を実施し、オートバックスチェーンの在籍社員の約60%の受講が完了いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ0.8%、17億44百万円減少し、2,060億50百万円となりました。これは、主に商品が増加した一方で、未収入金が減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ0.1%、61百万円減少し、597億70百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が増加した一方で、未払法人税等が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1.1%、16億83百万円減少し、1,462億79百万円となりました。これは、主に利益剰余金の配当、自己株式の取得等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月11日発表の業績予想に関しましては変更ありません。今後の業績に対しましては、当第1四半期連結累計期間におけるタイヤの駆け込み需要の反動、高速道路料金の無料化社会実験の終了に伴う自動車利用の変化、自動車メーカーによる生産台数の回復など事業環境といたしましては、依然として不透明な状況が続くものと予想しております。

当社グループといたしましては、このような短期的な事業環境の変化に対しましては、柔軟かつ速やかに対応する一方、「オートバックス2010 中期経営計画」の諸施策の着実な実行により業績予想の達成を目指してまいります。業績修正の必要が生じた場合は、適切かつ速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	43,767	42,877
受取手形及び売掛金	22,977	23,379
有価証券	13,348	13,256
商品	17,461	18,269
その他	35,732	34,127
貸倒引当金	256	199
流動資産合計	133,031	131,710
固定資産		
有形固定資産		
土地	21,695	21,695
その他(純額)	15,236	15,392
有形固定資産合計	36,931	37,087
無形固定資産		
のれん	913	906
その他	5,024	4,528
無形固定資産合計	5,938	5,435
投資その他の資産		
差入保証金	19,997	19,752
その他	15,613	15,717
貸倒引当金	3,718	3,652
投資その他の資産合計	31,893	31,816
固定資産合計	74,763	74,339
資産合計	207,794	206,050
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,307	16,965
短期借入金	3,164	3,134
未払法人税等	3,505	1,684
事業再構築引当金	1,101	1,072
その他の引当金	328	316
その他	17,241	17,417
流動負債合計	40,648	40,591
固定負債		
社債	205	190
長期借入金	8,481	8,173
引当金	381	372
資産除去債務	1,731	1,745
その他	8,383	8,697
固定負債合計	19,183	19,179
負債合計	59,832	59,770

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,998	33,998
資本剰余金	34,278	34,278
利益剰余金	89,984	79,185
自己株式	10,636	1,511
株主資本合計	147,624	145,950
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21	18
為替換算調整勘定	141	169
その他の包括利益累計額合計	120	150
少数株主持分	458	479
純資産合計	147,962	146,279
負債純資産合計	207,794	206,050

( 2 ) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
( 第 1 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 百万円 )

	前第 1 四半期連結累計期間 ( 自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日 )	当第 1 四半期連結累計期間 ( 自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日 )
売上高	59,024	59,314
売上原価	41,042	40,758
売上総利益	17,982	18,556
販売費及び一般管理費	15,879	15,353
営業利益	2,102	3,202
営業外収益		
受取利息	39	37
受取配当金	19	21
持分法による投資利益	-	9
情報機器賃貸料	289	300
その他	841	1,040
営業外収益合計	1,189	1,408
営業外費用		
支払利息	53	42
持分法による投資損失	22	-
情報機器賃貸費用	289	294
為替差損	214	103
その他	500	282
営業外費用合計	1,080	723
経常利益	2,212	3,887
特別利益		
固定資産売却益	431	-
貸倒引当金戻入額	223	-
事業再構築引当金戻入額	74	-
特別利益合計	729	-
特別損失		
減損損失	129	15
店舗整理損	268	-
特別退職金	446	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,166	-
特別損失合計	2,009	15
税金等調整前四半期純利益	932	3,872
法人税、住民税及び事業税	628	1,666
法人税等調整額	240	7
法人税等合計	387	1,659
少数株主損益調整前四半期純利益	544	2,213
少数株主利益	2	8
四半期純利益	542	2,204



(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主利益	2	8
少数株主損益調整前四半期純利益	544	2,213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	104	3
為替換算調整勘定	379	34
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	483	36
四半期包括利益	61	2,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68	2,174
少数株主に係る四半期包括利益	7	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社	国内店舗 子会社	海外 子会社	事業 子会社	機能 子会社	合計
売上高						
外部顧客への売上高	36,332	18,906	1,933	1,606	245	59,024
セグメント間の内部売上高又は振替高	13,709	127	64	1,966	2,864	18,732
計	50,041	19,034	1,997	3,572	3,109	77,757
セグメント利益又は損失( )	2,550	413	29	100	228	2,437

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,437
棚卸資産の調整額	306
セグメント間取引消去	115
のれんの償却額	33
ポイント引当金洗替額	56
固定資産の調整額	65
その他	0
四半期連結損益計算書の営業利益	2,102

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間におきましては、重要な発生及び変動はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	当社	国内店舗 子会社	海外 子会社	事業 子会社	機能 子会社	合計
売上高						
外部顧客への売上高	36,066	19,063	2,426	1,521	236	59,314
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,455	209	37	1,778	603	17,084
計	50,522	19,272	2,463	3,300	839	76,398
セグメント利益又は損失（ ）	3,653	57	34	76	128	3,835

（注）当第1四半期連結累計期間より、国内店舗子会社及び海外子会社のセグメント利益における測定方法を変更しております。

当該変更により、前第1四半期連結累計期間も組替再表示しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	3,835
棚卸資産の調整額	436
セグメント間取引消去	133
のれんの償却額	19
固定資産の調整額	12
ポイント引当金洗替額	8
その他	40
四半期連結損益計算書の営業利益	3,202

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間におきましては、重要な発生及び変動はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成23年5月11日開催の取締役会決議により、平成23年5月12日から平成23年6月30日までの期間に自己株式462,900株、取得価額の総額1,479百万円を取得しております。

また、同取締役会決議により、平成23年5月18日に自己株式3,202,599株の消却を実施したことにより、自己株式が10,606百万円減少し、あわせて利益剰余金が同額減少いたしました。

3. 補足情報

販売の状況

部門別売上状況

部門	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
卸売部門	35,018	59.0	99.8
小売部門	23,458	39.6	101.8
その他(リース物件の賃貸借料)	837	1.4	92.8
合計	59,314	100.0	100.5

(注) 表示金額には、消費税等は含まれておりません。

商品別売上状況

品目	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
卸売部門			
タイヤ・ホイール	8,597	24.5	125.0
カーエレクトロニクス	11,330	32.4	90.8
オイル・バッテリー	3,785	10.8	94.9
車外用品	2,961	8.5	100.4
車内用品	3,142	9.0	96.5
カースポーツ用品	1,818	5.2	85.1
サービス	561	1.6	102.0
その他	2,820	8.0	99.2
小計	35,018	100.0	99.8
小売部門			
タイヤ・ホイール	4,539	19.4	110.0
カーエレクトロニクス	5,117	21.8	99.9
オイル・バッテリー	1,859	7.9	100.1
車外用品	2,601	11.1	106.0
車内用品	2,245	9.6	94.9
カースポーツ用品	1,385	5.9	88.2
サービス	3,942	16.8	103.8
その他	1,766	7.5	100.7
小計	23,458	100.0	101.8
その他(リース物件の賃貸借料)	837	-	92.8
合計			
タイヤ・ホイール	13,137	22.2	119.4
カーエレクトロニクス	16,448	27.7	93.5
オイル・バッテリー	5,644	9.5	96.6
車外用品	5,563	9.4	103.0
車内用品	5,387	9.1	95.9
カースポーツ用品	3,203	5.4	86.5
サービス	4,504	7.6	103.6
その他	5,424	9.1	98.6
合計	59,314	100.0	100.5

(注) 1. 表示金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 卸売部門及び小売部門の「その他」は、車販売収入、中古カー用品販売及びロイヤリティ収入等であり  
ます。

3. 持分法適用関連会社(株)バッファロー他4社に対する売上高は、卸売部門に入っております。